

編集後記

この編集後記を書かせていただいている 2023 年 3 月、ようやくコロナの第 8 波も落ち着き、3 月 13 日よりマスク着用を「個人の判断に委ねる」ことになりました。約 3 年続いたコロナ規制が少しずつ解かれていくことに安堵しています。一方で、マスク着脱の世論調査ではまだ半数以上の方が 3 月 13 日以降もマスク継続の意向があり、まだ感染が怖い、今までの慣れ、など様々な理由があるようです。

そもそもコロナ禍におけるマスク着用の効果は実証されているのでしょうか？ 2023 年 2 月に「第 116 回 (!) 新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード」がマスク着用の有効性に関する科学的知見について報告しています。一般人口におけるマスク着用に関する 78 件の研究をメタ解析した結果では、マスク着用者の週あたり感染リスクが非着用者の 0.84 倍に低下し、これはマスク着用によって自分が感染しないための効果に相当します。ただし、人口中の着用率が低く感染リスクが比較的高い条件下（デンマーク）で実施されたランダム化比較試験では、その効果が必ずしも十分でないとする知見もあるようです。また米国における研究では、流行対策の一部としてマスク着用が有効であることが示唆されており、マスク着用率が 10% 上昇することによって、実効再生産数が 1 未満に落ちて流行が制御下に置かれる確率が未着用と比べ 3.53 倍増すと推定されています。これはマスク着用により周囲が感染しない（流行を抑制する）ための効果に相当します。

もちろんコロナ禍におけるマスクの着脱については文化的な相違もあり、各国によって対応が異なっています。海外ではすでにマスク不要論が多い印象です

が、カナダでは、マスクの着用は個人の選択であり他人の選択を理解し敬意を払うようにとしながらも、屋内の公共スペースではマスク着用を推奨しています。ドイツでは、欧州で最後まで継続された長距離の交通機関のマスク着用義務を 2023 年 2 月に解除することを決めましたが、保健相は自発的にマスクを着用することを推奨することと呼び掛けているようです。ポストコロナのマスク着用についても、日本を含めた各国でしばらくは、試行錯誤が続くことになりそうです。

さて、今号の特集は「扁平足の診断と治療—新たな名称「PCFD」の概念を含めて」であり、仁木久照先生ご立案のもと、素晴らしい内容が掲載されています。PCFD は progressive collapsing foot deformity の略で、2020 年に米国足の外科学会が提唱した新たな概念です。変形が後足部外反、前足部外転、中足部内反、距骨周囲亜脱臼の三次元的であり、これらが複雑に複合していることを示しています。縦アーチの平坦化である扁平足は三次元的な変形の一要素であるとされています。本特集では幼児期、思春期、成人期の扁平足について年代別に、診断と治療についてわかりやすく述べられています。成人期扁平足については、病態やバイオメカニクス、診断、治療に関して、さらに詳細に解説され、治療も保存療法や（骨切り術併用を含む）再建術が紹介されています。本特集を通読されることにより、PCFD の概念を含めた最新の扁平足の診断と治療をしっかりと理解し習得することができます。ご企画の仁木久照先生をはじめ、貴重な論文をご執筆いただきました著者の先生方に感謝するとともに、読者の皆様に大いにお役立ていただけますことを祈念しております。（今釜史郎）

「整形・災害外科」第 66 巻 第 4 号（4 月号） 2023 年 4 月 1 日発行（毎月 1 回 1 日発行） 定価 2,970 円（本体 2,700 円＋税 10%） 年間購読料金 定価 45,980 円（本体 41,800 円＋税 10%） 〔年間 13 冊（臨時増刊号、増大号を含む）の誌代〕 〔年間予約購読者に限り送料無料〕	発行所 金原出版株式会社 発行者 福村直樹 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14 TEL 03 (3811) 7165〔編集室直通〕 TEL 03 (3811) 7184〔営業部直通〕 FAX 03 (3813) 0288 www.kanehara-shuppan.co.jp 振替口座 00130-1-191269 印刷所 三報社印刷株式会社 広告申込先 日本医学広告社 TEL 03 (5226) 2791
--	---

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。